

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

保育園番号	66-0437
園名	広尾上宮保育園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然・食育

<テーマの設定理由>

2. 活動スケジュール

第一回目：4/18 種・苗植え
第二回目：5/12 紫蘇収穫
第三回目：6/26 じゃがいも掘り
第四回目：7/1 いももちクッキング（紫蘇・じゃがいも）
第五回目：9/4 とうもろこし収穫
第六回目：10/24 プランターの花苗植え
第七回目：12/25 ポップコーンクッキング

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・園庭の一角に栽培用のプランター・土・肥料、作業用のスコップ等を用意し、子ども達と種まきや苗植えを行う。バジルの苗を手「いい匂いだねー」「大きくなーれ」の声が聞こえる。肥料を見て「何で入れるの?」「お水あげるんだよ」の声も聞こえる。じゃがいもの収穫時、ミミズが出てくると「ミミズがいる土は良い土なんだよ」と知っている子がいて他の子に伝えていた。クッキングを楽しみに丁寧に洗っていた。クッキングでは紫蘇やカレー粉に混ぜるときも「いい匂いだねー」「あったかいねー」と声が聞かれた。収穫したものを食し味わっていた。
- ・栽培後、植物への関心から、食べ物でなく花への関心も出て、皆が登降園で通る園前のプランターに花や球根を植える話し合いとなった。「春に咲く花って何だろう」「さくら?」「でもプランターに植えられない」「綺麗に咲いたらみんな喜ぶかな?」「お水いつあげよう」「どうやってあげる?」等々相談していた。
- ・とうもろこしの収穫後、ポップコーンにするために窓近くに干して乾燥させる。「太陽に向かって「よろしくー」と言いつつ日々「まだかなー」と様子を見ていた。クッキングではポップコーンがはじける音を聞きながら膨らんだとうもろこしを見て「すごいね・ふしぎー・おいしそう」と声が出て、育てた植物が形を変えて食べ物になる不思議を感じつつ食していた。



4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・日々食しているものがどのように育つのか、植物が大きくなったり実をつける様子を見ることで育つために必要な栄養・水・太陽等を感じていた。また、収穫時には土の中に虫がいたり、形や大きさの違う野菜が出来たことにも気づきがあった。
- ・収穫物だけでなく、花への興味にも繋がり、球根から育ち、花が咲くことも体験できた。自分達人間も動物も植物にも命があることを感じ、毎日世話をして大事にする気持ちが育っていると感じた。今後も命に気持ちが向くような取り組みをしたい。